

1. 研究課題名

新生児水頭症に対する帽状腱膜下シャント手術の有効性に関する研究

2. 試料・情報

(1) 利用目的

新生児水頭症は新生児の予後に直結する重篤な疾患で、その治療は脳室腹腔内シャントを行うことが、標準治療ですが、体重が小さいなどの理由で同治療が困難なケースがあります。その際、当院では脳室帽状腱膜下シャント手術を行っています。新生児に対する脳室帽状腱膜下シャント手術の治療報告は国内では少なく、当院での治療経過を研究し、今後のより良い治療につなげていくことを目的とします。研究期間は承認日から 2026 年 12 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2004 年 1 月から 2025 年 9 月の間に、脳室帽状腱膜下シャント手術を受けられた方の【診療記録】を利用して行います。利用する情報は、周産期歴、入院経過、手術内容、合併症などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 【新生児科】久枝義也（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL : 03-3400-1311 FAX : 03-3409-1604

担当：【新生児科科】 久枝義也